

記入例

「最近6か月」を令和6年1月～6月とした場合

捨印

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の認定に係る売上高等の計算書（4-②用）

◎この計算書を使用する場合の認定要件：

- (1) 指定地域において業歴3か月以上1年1か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合
- (2) 災害の発生に起因して、当該災害の影響を受けた後、原則として最近1か月間の売上高等が災害発生直前の平均売上高等と比して20%以上減少しており、かつ、その後2か月間を含む最近3か月間の売上高等が災害発生直前の3か月間の売上高等と比して20%以上減少することが見込まれること。

◎この計算書と同時に作成・提出していただく申請書の種別：様式4-②

二重線で削除

(表1：最近3か月間・災害等の発生直前3か月間の売上高等の実績見込み)

最近3か月間の売上高等			災害等の発生直前3か月の売上高		
【A】	令和6年1～6月の平均 令和 年 月	(実績) 円	【B】	令和 年 月	(発生直近月の前々月の実績) 円
	令和 年 月	(見込み)		令和 年 月	(発生直近月の前月の実績) 円
【C】	令和 年 月	(見込み)	【D】	令和 年 月	(発生直近月の実績) 円
	令和 年 月	(見込み)		令和 年 月	(発生直近月の実績) 円
小計【C】			円	【B】	月平均 【D/3】 円
合計【A+C】			円	合計【D】	円

二重線で削除し、
比較対象期間を追記

二重線で削除し、追記

6か月間

(最近1か月間の売上高等の減少率)

$\frac{B-A}{B} \times 100 =$. %
------------------------------	-----

(小数点第2位以下切り捨て、小数点第1位まで記入)

二重線で削除

(最近3か月間の売上高等の実績見込みの減少率)

$\frac{D-(A+C)}{D} \times 100 =$. %
----------------------------------	-----

(小数点第2位以下切り捨て、小数点第1位まで記入)

この計算書、ならびに申請書に記載した内容について、事実との相違や虚偽の記載はありません。

事業所所在地

法人名 (屋号)

代表者氏名

印

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

市川市長

事業所所在地

法人名 (屋号)

代表者氏名

印

私は、 (注)の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1. 事業開始年月日

年 月 日

二重線で削除し、追記

2. 売上高等 6 か月間

(イ)最近 ~~1~~ か月間の売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

二重線で削除し、追記

. % (実績)

6 か月間の平均

(小数点第2位以下切り捨て、小数点第1位まで記入)

A: 災害等の発生後における最近 1 か月間の売上高等	円
B: 災害等の発生直前における月平均売上高等	円

二重線で削除

(ロ)最近 ~~3~~ か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{D - (A + C)}{D} \times 100$$

減少率 . % (実績見込み)

(小数点第2位以下切り捨て、小数点第1位まで記入)

C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等	円
D: 災害等の発生直前3か月間の売上高	円

3. 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

(注) には、「災害その他突発的に生じた理由」を入れる。

(留意事項) ①本様式は、業歴3か月以上1年1か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。

②本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

③市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行う必要があります。

認定番号 第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注)本認定書の有効期間：令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

市川市長